



## グリーピースⅡ・Nursery グリーピース Toys・Switch

### わたしたちは

子どもたちが未来に向けて自信を持ち、可能性を広げていけるよう支援いたします。  
発達の基盤となるご家族が安心して子どもたちの成長を見守ることができるよう、  
気持ちに寄り添い、成長の喜びを感じられる療育を目指しております。

### 大切にしていること

- 1.一人ひとりの個性を尊重します
- 2.子どもたちの持つ可能性を育て、広げていきます
- 3.ご家族の想いや願いに寄り添い、子育てを支えます

### 特徴・プログラム

- ▶ 集団療育
- ▶ 月齢、発達段階に応じた支援
- ▶ 一人ひとりに寄り添った支援
- ▶ 清潔な保育環境の提供
- ▶ ご家族のメンタルヘルス支援

### 1日のスケジュール

8:00 お迎え・来所受け入れ・グリーピース到着  
健康観察・手洗い消毒・お仕度・自由時間

#### ひよこクラス

- 9:45 外遊び・お散歩・公園
- 10:20 朝の会(歌・ダンス)
- 10:30 活動(集団遊び・発表遊び・製作)
- 11:00 昼食  
お着替え・午睡(希望者のみ)
- 12:15 自由遊び(室内・戸外)
- 13:15 机上遊び(パズル等・個別トレーニング)
- 14:00 帰りの会・お迎え・帰宅

#### ばんびクラス

- 9:50 朝の会(歌・ダンス)
- 9:55 活動(集団遊び・発表遊び・製作)
- 10:15 外遊び・お散歩・公園
- 10:45 お着替え
- 11:15 昼食  
午睡(希望者のみ)
- 12:15 自由遊び(室内・戸外)
- 13:00 個別遊び(パズル等・個別トレーニング)
- 14:00 帰りの会・お迎え・帰宅

## ★柱となる5領域と取り組んでいる課題

### ① 心身の健康や生活に関する領域 → 「健康・生活」

生活リズムを整え、生活に必要なスキルを身に付ける。

食事・排泄・衣服の着脱・歯磨き・洗顔(顔を水につける)・お片づけ・朝の会・帰りの会

### ② 言語の獲得に関する領域 → 「言語・コミュニケーション」

多様なコミュニケーション手段を活用してコミュニケーション能力を獲得する。

絵カード・ハンドサイン・質問に答える・発表する・言葉遊び

### ③ 運動や感覚に関する領域 → 「運動・感覚」

姿勢保持や身体能力の向上と感覚過敏や感覚鈍麻などの感覚特性への対応。

縄跳び、トランポリン、サーキットトレーニング、ブランコ、鉄棒、粘土、洗濯ばさみ・折り紙、砂場

### ④ 認知と行動に関する領域 → 「認知・行動」

時間や数、大小など概念の理解・視覚的な支援で子どもの理解を促進・行動障害の予防と適切行動を増やす。

行動しやすい環境を作る・たくさん褒めて気分を上げる・出来事(きっかけ)を変える

絵合わせ・目隠し遊び・パズル・かるた・楽器遊び

### ⑤ 人との関わりに関する領域 → 「人間関係・社会性」

集団参加・人間関係の構築・自己肯定感を高める・人と関わる楽しさを知る

おままごと・ごっこ遊び・ふれあい遊び・お約束・ルール遊び

5領域をもとに1日のプログラムを設定しています。



### ① スモールステップで小さなできたを積み重ねる



お着替え



朝の支度



昼食

排泄の意思を絵カードで伝える。ロッカーや椅子に顔写真を貼る。お着替えの手順絵表を見ながら行う。**(認知・行動)**など自分で支度ができた！苦手な物を食べられた！ズボンを上手に畳めた！など子どもの「できた」を共に喜び、次も頑張ろうという意識に繋がながら生活に必要なスキルを伸ばしていきます。**(健康・生活)(人間関係・社会性)**一人ひとりの成長に合わせた課題を設定し取り組んでいます。

## ② 聞く力を育てる



朝の会



活動



帰りの会

写真をもとに一日の流れをイメージしたり、振り返ったりすることで日々の生活リズムに見通しを持ちます。**(健康・生活)** 数字や時計を活用し順番や時間の理解に繋がっています。**(認知・行動)** 歌や手遊び等で楽しんでいると、いつの間にか椅子に座ってお話が聞けていたという体験から落ち着いてお話を聞ける時間を伸ばします。足の下に人工芝を敷いたり、感触玩具を使ったりと、子どもたちが安心してお話を聞ける環境作りをしています。

## ③ チャレンジ精神の土台作り



活動



個別遊び

集団活動では、絵のマッチングや体操などの模倣。綱引きなどのルール理解や認知向上に繋がる取り組みを行っています。**(運動・感覚)(認知・行動)**

個別遊びではパズルや手先を使った玩具など、一人で集中して行える内容を取り入れています。「できなくても大丈夫」「チャレンジできたね。えらいね。」など職員やお友達の応援を受けながら挑戦する気持ちを育てています。

## ④ 遊びからたくさんの刺激を得る



外遊び



自由遊び



午睡

遊びの中でたくさん体を動かすことで様々な感覚を刺激し、健康的な体と身体能力の向上に繋がっていきます。**(運動・感覚)** お友達と遊びを楽しむ中で、子ども同士の関わりを見守りながら、必要に応じて職員が介入することで、コミュニケーション能力の向上や社会性の獲得に繋がります。**(言語・コミュニケーション)** **(人間関係・社会性)** 好きな玩具に集中して取り組んだり、自分なりに想像する中で物の形や構造、役割の理解を深めていきます。**(認知・行動)**